

平成 30 年 2 月

障害児・者支援



マレーシア教育局

💋 校目での活動

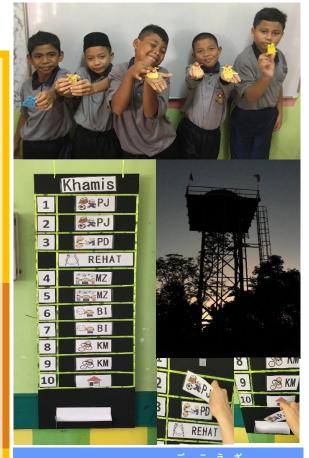
元旦からの活動先である小学校SK Bukit Tinggiは、特別支援学級の児童が15名で、8歳から14歳までの子どもたちが通っています。マレーシアでは医療、教育局、学校など関係機関で審議し、もう少し小学校で学習することが望ましいと判断されると、保護者の同意により、特別支援学級の子どもは14歳まで小学校に在学することができます。

授業は7時45分から始まります。私の住む地域は朝7時半頃に朝日が上るため、子どもたちはまだ暗い中、自転車や家の人に送ってもらい登校しています。

マレーシアの学校は日本のように授業ごとの休み時間がありません。1つの授業は30分間で時間になると先生が交代し次の授業が始まります。そのため、今やることがわかり、見通しをもって生活できるように、イラストを使った時間割の提案をし、現地の先生と協力して作りました。マジックテープ式で授業が終わるごとにカードをはがして下のポケットに入れます。この活動が気に入って毎時間はがしてくれる児童もいます。

ある日の体育・・・





■マレー語講座

~ あ、忘れてた編 ~





